



計画の対象： 障害者で、当館の利用に際して何らかの配慮が必要な者に対するサービス

1.4 図書館利用における合理的配慮の提供

実施事項

2.1 視覚障害者等用資料の充実

- 学術文献録音DAISY資料の製作
- 学術文献録音テープの媒体変換等
- 視覚障害者等用テキストデータの製作 ★
- 視覚障害者等用データの収集
- 図書館による視覚障害者等用テキストデータ製作の支援等に係る実験
- デジタル化資料の利活用に係る検討 ★

2.2 円滑な利用のための支援の充実

2.2.1 来館利用サービス

- 視覚障害者等用資料の利用提供
- 館内利用における支援の充実
- マニュアルへの対応実例の蓄積・共有及び支援方法の習熟
- 障害者用資料及び障害を理解するための資料の展示 ★
- 特別支援学校による見学への対応 ★

2.2.2 図書館への資料の貸出し

- 学術文献録音テープ等の貸出し
- 学校図書館セット貸出し ★

2.2.3 レファレンス・サービス ★

2.2.4 利用しやすい施設の整備

2.3 インターネットを利用したサービス

2.3.1 当館ホームページ及びインターネットを利用したサービスのアクセシビリティ確保

2.3.2 視覚障害者等用データ送信サービス

- 参加館の拡大
- サピエ図書館との連携強化
- 利用者登録手続の改善

2.3.3 統合検索サービスによる障害者用資料全般への見つけやすさの向上

- 統合検索サービスの提供
- 障害者用資料の書誌・所在情報の収集
- 障害者用資料の統合検索サービスの開発 ★
- アクセシビリティに関するメタデータの充実 ★

2.4 アクセシブルな電子書籍の導入促進等 ★

2.5 外国からの視覚障害者等用データの入手及び国内で製作された視覚障害者等用データの外国への提供のための環境整備 ★

2.6 サービス人材の育成

- 障害者サービスに携わる図書館に対する研修 ★
- 当館職員に対する研修・啓発

2.7 他機関との連携

連携

2.8 広報 ★

読書バリアフリー法基本計画

対応